



双葉中学校通信

No.2(2023.5.12発行)

[文責:澤田隆文]

あま かわべ
天の川辺

教育目標 **心を磨き、体技を磨き、夢・志をもって挑戦し続ける自分をめざそう**
 ~努力を積み重ねる誠実さと情熱、しなやかな心で、可能性は無限大~

目指す生徒像 **自分の将来に夢を抱き、自分の力を社会に生かそうとする志をもった双中生**

双葉中学校ホームページ
はこちらから



学校運営協議会を核に進めるコミュニティ・スクール活動

地域から学ぶ人間力 学びを支える地域連携

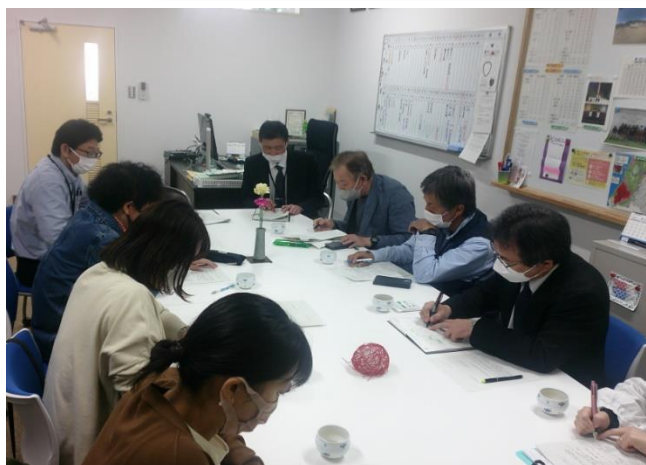
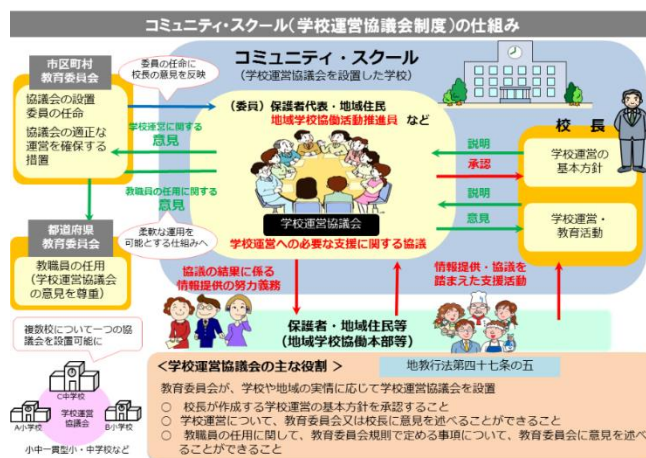
未来を担う子どもたちの豊かな成長を地域全体で支える社会の実現のためには、学校、家庭、地域が連携・協働することが不可欠です。

双葉中学校では、令和2年度から「学校運営協議会」を核にして、「地域とともにある学校（コミュニティ・スクール）づくり」に取り組んでいます。

本校では、昨年度末でPTA組織が解散されたため、コミュニティ・スクール活動の役割がこれまで以上に期待されています。このため、学校運営協議会が中心になり、学校と家庭、地域が力を合わせて「地域とともにある学校づくり」を進めていきたいと考えているところです。

このような中で、今年度も7名の委員の皆様が学校運営協議会の委員をお引き受けいただき、4月28日（金）に運営委員会を開催しました。委員会では、最初に授業を参観していただき、双中生の活動の様子や教育環境等の状況を見ていただきました。

参観後の協議では、まず本校の学校教育目標や教育の重点について説明し、質問や意見をいただいた後で承認をいただきました。続いて、活動の柱を「学校環境整備活動」、「ふるさと学習」、「地域貢献活動」とし、双中生の成長を願い、保護者・地域の皆様が参画できる活動を推進していくことが確認されました。双中生が地域で活動し、貢献することは、「自分の将来に夢を抱き、自分の力を社会に生かそうとする志」を育む貴重な機会となります。コミュニティ・スクール活動を通して、地域を誇りとし、地域から誇りとされる教育活動を進めていきたいと思っておりますので、ご理解とご協力をお願いします。



令和5年度学校運営協議会 委員の皆様のご紹介

- | | |
|-----|---------|
| 委員長 | 浦井 正明さん |
| 委員 | 雲根 隆敏さん |
| 委員 | 岸本 一徳さん |
| 委員 | 中川 雅史さん |
| 委員 | 西村 純子さん |
| 委員 | 奥田 朋子さん |
| 委員 | 山本 美穂さん |

子どもたちが自分でつかむ自分の未来

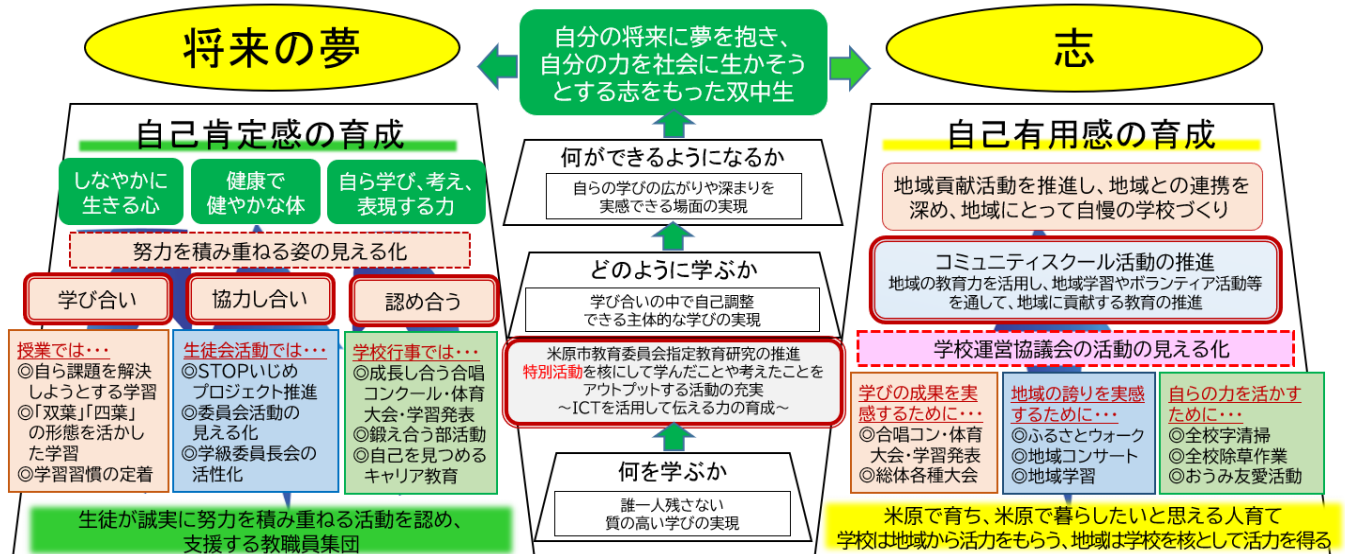
自分の将来に夢を抱き、自分の力を社会に生かそうとする志をもった双中生の育成をめざして

学校教育目標

「心を磨き、体技を磨き、夢・志をもって挑戦し続ける自分をめざそう」

～努力を積み重ねる誠実さと情熱、しなやかな心で、可能性は無限大～

米原市立双葉中学校



《NSD～伸びろ・双葉・大作戦～》 テーマ「夢・志をもって挑戦し続ける自分をめざそう」

子どもが自己肯定感と自己有用感を高めていく**集団・仲間づくり**

～自分は努力すればできるんだ～ ～自分は大切な存在なんだ～

双葉中学校では、「自分の将来に夢を抱き、自分の力を社会に生かそうとする志をもった双中生」の育成をめざして学校教育の基本ビジョンを策定しています。

今年度はコロナ禍後の教育活動を見据え、双中生の学びの基盤を「集団・仲間づくり」とし、生徒が学んだことや考えたことをまとめ表現し、それらを支持的に受け止め、ともに学び合う活動「NSD～伸びろ・双葉・大作戦！」を推進していきたいと考えています。

その基盤のもとで、双中生が学び合い、協力し合い、認め合う活動を通して「自己肯定感」を高めていく教育、地域貢献活動を通して「自己有用感」を高めていく教育をそれぞれ推進していきたいと考えています。

双中生一人一人の可能性は無限大です。努力を積み重ねることで、自分の可能性は無限大に広がるのだと信じてほしいと思います。常に「努力を積み重ねる誠実さと情熱」をもった双中生であってほしいと願います。

2024(令和6)年度 新入学生 新制服・体操服に変わります

来年度の新入学生から採用する新制服・体操服のデザイン仕様が決定しました。

いずれも機能性や耐久性の面で現行よりも優れた素材を使用し、LGBTQ等の多様性にも配慮したデザインとしています。5月には、在校生から募集したエンブレムデザインをもとに制服・体操服のエンブレムを決定していく予定です。また、坂田・息長小学校では1学期末懇談会に合わせて展示させていただく予定をしています。

